

練馬区議会議員 第六十七代 議長

つよし

かしわざき 強



新年を迎えて

【議長当時】

- 平成22年 総合計画等特別委員会 委員長
- 平成24年 区議会自由民主党 幹事長
議会運営委員会 委員長
- 平成25年 練馬区監査委員 就任
- 平成26年 予算特別委員会 委員長
- 平成27年 第67代 議長
- 平成29年 医療・高齢者等特別委員会 委員長

- PROFILE**
- 株式会社かしわざき創業(21歳)
 - 岩手県人会 副会長
 - 長野県人会 顧問
 - 大江戸線延伸期成同盟 前副会長
 - 東京練馬西口ターリークラブ 会員
 - 練馬区大泉町4丁目町会 会長
 - 北大泉商栄会 相談役
 - 練馬区食肉組合 顧問・青少年育成委員会 顧問



大江戸線延伸
実現へ大きな前進

練馬区議会議員
かしわざき 強



関越自動車道路高架下施設

「練馬区立はつらつセンター大泉他4施設開設完成まもなく1年」

私は、区議会議員初当選以来、暗いイメージを払拭し新しいまちをつくるため、高架下（土地代無償）地域資源、有効活用を推進してきました。「地域活動倉庫」「大泉運動場」「地域交流広場」「リサイクルセンター」最新の機器トレーニングマシン・浴室・娯楽室・調理室を備えた

高齢者（60歳以上無料）の健康促進・レクリエーション施設「はつらつセンター」4施設は連日利用者で賑わっております。皆様には是非足を運んで頂きご利用頂きたいと思っております。施設開設にご協力いただきました皆様には感謝申し上げます。

地域活動倉庫



大泉北小卒業製作

地域活動倉庫に大泉北小に続き、大泉学園小学校卒業記念創作をお願いしました。



合同完成披露式 練馬区長と。

東京外環道路プロジェクト

大泉から東名高速まで延長16キロm、片側3車線、トンネル直径約16キロmの地下高速道路を作る計画です。今回シールドマシンを発進した東名JCTをはじめ、各地で、工事が進んでいます。大泉JCT立坑工事状況では、本線トンネル掘削に向け、開削工によるシールドマシン発進立坑の構築工事を進めています。また、シールドマシンの組み立て構築工事も同時に進めています。また、目白通りについては、昼夜間交通規制を行いながら氷川橋の撤去工事を行っています。十分な安全対策を引き続き要望してまいります。



本線トンネル（南行）シールドマシン後方からの状況



本線トンネル（北行）土砂ピットヤードの状況

どんなご相談でも…

かしわざき強事務所

〒178-0062 東京都練馬区大泉町4-34-5
TEL: 03-3924-7789 FAX: 03-3924-7729
<http://www.t-kashiwazaki.com>

大泉第一小学校の児童の安全対策に 学童クラブの校内化設置を要望し決定！

質問要旨

平成13年6月に発生した大阪教育大付属池田小学校における殺傷事件や、平成25年6月、集団下校中の大泉第一小学校の1年生3人が学校の正門を出たところで、男から刃物で切りつけられるという事件が発生したことは記憶に新しいところであります。

幸いにして大泉第一小学校の事件においては登下校の誘導をしているシルバー人材センターの派遣社員が身を挺して児童を守ったことにより大事に至らなかった由々しき事態でありました。

事件発生以来学校の安全・安心が大きくクローズアップされて、対策には様々な施策を講じられて来ましたが、大泉第一小学校は、校内に学童クラブが設置されていないため、民家の少ない急な坂で500メートル先、子どもの足で15分以上かかる地区区民間に設置されている学童クラブに通わざるを得ません。児童の安全を確保するためには、放課後も学校内で過ごすことが出来る環境づくりが最も望ましいと、事件以来学童クラブの校内化設置を要望してきたが、進捗状況は如何か、スピードをもって取り組まれない。



答弁要旨

大泉第一小学校の事件以来、安全対策に充分に取り組んできたが、議員の要望である校内化設置は学校の協力をいただくと共に、安全な居場所づくりを進めるためにも大泉第一小学校の学童クラブ「**校内化設置を平成31年に設計し32年工事着工**」に取り組んでまいります。

大泉橋戸公園に防犯カメラ設置を要望し決定！

大江戸線大泉学園町までの早期実現に向けて要望 地下鉄大江戸線の延伸、基金の積み増しで 合計50億円の取り組み計画発表！

要望・質問要旨

練馬区の最重要課題である大江戸線の延伸については平成27年東京都の「**広域交通ネットワーク計画について**」で「**優先的に検討すべき路線**」の一つに選定、また平成28年に国の諮問機関である「**交通政策審議会の答申**」で「**進めるべき**」プロジェクトとされました。延伸地域住民は早期の事業化を大いに期待するところであります。今後費用負担のあり方として国や都の補助金の確保、地元自治体としての役割などをどのように考えていくのか、収支採算性をどのように向上させていくのか、延伸をふまえたまちづくりをどのように進めていくのか、更なる気運をどのように向上させていくのかなど、課題の一つ一つ克服し、早期着工に結びつけていただきたい。延伸実現のため地下鉄大江戸線延伸を実現のために更なる基金の積み増しを要望。

答弁要旨

現在36億円の基金の積み立てを行なっている。さらに14億円の基金の積み増しを行ない、合計50億円の計画で早期実現に向けて努力する。



鉄道事業の担当
東京都交通局長訪問



230号線道路買収担当
東京都建設局長訪問